

高等学校 令和5年度(2学年用) 教科 国語 科目 現代の国語

教科: 国語 科目: 現代の国語 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第2学年 1組~ 5組
 教科担当者: (1組:北村) (2組:北村) (3組:北村) (4組:北村) (5組:北村)
 使用教科書: (「精選 現代の国語」三省堂)

教科 国語 の目標:
 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身につける。
 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や想像力を伸ばし、自分の考えを広げ、深めることができるようにする。
 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語	の目標:	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会において必要な語句の量を増やすとともに、 語彙の増進や用法を整理し、話し合いや文章の中で 使うことを通じて、語彙を豊かにする。	本文の要旨を捉え、自分の考えが的確に伝わるよう 述べて読む力を身に付け、相手の反応を予想して 論理の展開を工夫する。	言葉にも、認識や思考を支える働きがある ことを理解している。 自分の興味の外にあるものに触れる体験が 人生を豊かにする可能性を秘めていることを 理解する。 「実社会との関わりを考えるための読書の意 義と効用について理解を深めることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、 生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、 我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、 言葉を通じて他者や社会に関わろうとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		読 書	読 書						
1 学 期	「うぜん、うたがう、読書のススメ」 川上未祐子 【知識及び技能】 本文に出てくる語句の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「読書」に関する筆者の考えの要旨を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主張と読者の態度を整理し、自身の興味から外れた本に触れる良さに気づくこととしている。	「読書」についての筆者の考えを読み取り、 人生との関わりについて考える。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・Formsで互いの読書観を共有する。 原書室に行き、筆者がすすめる本の選 び方を体験する。	○	○					4
「情報と身体」吉岡洋 【知識及び技能】 筆者が接続詞で示す語の意味を正しく理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 インターネット登場以前、以後での人々の 身体の変化のちがいを読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 現代社会の情報の波とどのように向き合 うべきか考えようとしている。	インターネットの登場が社会にもたら した変化について理解を深める。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・SNSや身近なデジタルメディアと、 自身が日々どのように向き合っているか、 全体で発表する。	○	○						5
定期考査			○						1
「辞書は生きている」 【知識及び技能】 辞書の性質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 複数の辞書を読み比べ、気づいたことを 自分の言葉で他者に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 読む人の気持ちや想像して辞書を作成す ることができる。	辞書を通じて、日本語の語彙の豊かさや 面白さに触れる。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・複数の辞書を読み比べ、相違点を話し 合う。 現代の高校生たちが使う造語をまと め、辞書をつくる。	○	○						7
「ありのままの世界は見えない」田中真 知 【知識及び技能】 文中の難解な語句や専門用語の意味を正 しく押さえられる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中に出てくる具体例の効果を描くこ とができる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の文化や環境に接する態度と本文の 内容を結び付けることができる。	「見る」行為には自身の興味や知識の 傾向が関係していることを捉える。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・海外の心理実験で使われた映像を見 て、「見る」ことの難しさを体験する。 ・具象的が筆者の主張をどのように根拠 づけているかをワークシートに書く。	○	○						7
定期考査			○						1
2 学 期	「コインは円形か」佐藤信夫 【知識及び技能】 「レトリック」という言葉の意味を理解 する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を他者に伝える時に必要な事柄を挙 げることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 異なる文化圏でのずれと受容のしかたに ついて考えることができる。	「レトリック」の意味と、それが人々の つながりに重要である理由を読み 取る。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・情報を相手に伝える時に意識している ことを互いに共有する。	○	○					7
「生物と無生物のあいだ」福岡伸一 【知識及び技能】 体験談と主張を区別することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生命の持つ特質を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 人間は生態系、環境にどう接していくべ きかを考えることができる。	生命の本質は何かについて考え、理解 を深める。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・筆者の体験談と似た経験がないか話し 合う。	○	○						7
定期考査			○						1
「人がアンドロイドとして甦る未来」安 藤高貴 【知識及び技能】 アンドロイドの特質を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 アンドロイドがもたらす利点と問題点を 読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 討論を通じて、自身や他者の倫理観と向き 合う。	「アンドロイド」がもたらす問題点を考察 する。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・アンドロイドが演劇現場で用いられて いる様子や、著名人のアンドロイドが動 く様子を映像で見ると、 ・著名人をアンドロイド化することにつ いての討論を行う。	○	○						7
「自然をめぐる合意の設計」関礼子 【知識及び技能】 自然保護の在り方について理解してい る。 【思考力、判断力、表現力等】 自然保護をする側と、批判的な意見を述 べる側の主張を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 人間は自然とどのように関わるべきかを 考える。	自然保護に関する考え方は多様である ことを理解する。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・音響を駆除し、ジレンマとして提供 している人の映像を見て、その人の心 情、抗議する人の心情を想像し、話し合 う。	○	○						7
定期考査			○						1
3 学 期	「命は誰のものなのか」柳澤桂子 【知識及び技能】 延命治療、安楽死について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 安楽死について自身の考えを持つ。 【学びに向かう力、人間性等】 名目で法律上の安楽死をどのように定義し ているかを調べる。	延命治療と安楽死の問題について考え る。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・「命は個人のものであるか?」とい う文中の問いに、どう考えたかを考 える。	○	○					7
「共生社会で求められる『相対的よ 者』の視点」森下香子 【知識及び技能】 筆者が接続詞で示す語の意味を正しく 理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「相対的よ者」という見方がもたらす 利点と問題点を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 これまで学習したことを踏まえながら、 自身を相対的視点で捉えることの意義を 考える。	多様化社会における「差異」が意味す るもの、そこに伴う人々の心の動きを考 える。 教科書、ワークシート、ICT端末 ・自身にとっての「よ者」とは誰か、 その価値観はどのようにして生まれたか を考察し、書く。 ・真の意味での「共生」に必要な事柄は 何かグループで話し合い、発表する。	○	○						7
定期考査			○						1
								合計	70

